

# 表紙絵の解説

題名：ルリタマアザミ 作者：中野 瑞恵

研究発表で偶然にできた模様や形は面白かったので、これで作品ができないかと思っ  
て挑戦した。

- 1、発泡スチロールに濃い青・濃い黄を塗って型押し。同じ型を使っても全部同じ模  
様ににならないので、この作品はモノタイプ（一つの版）になると思い不安がよぎる。
- 2、コロジオン原紙で、空色・茶紫・灰緑・青色をつける。
- 3、最初の不安が現実となる。モノタイプであると宣言した通りに  
同じ仕上がりの作品は一枚もできない。仕方がないので、版画に  
近い別刷りを一枚同封しました。

10月号の表紙絵は  
栗林さんです

## 9月の研究会 予定

日時：9月10日(日) 会場：初台区民会館

- ◆午前の部（10：00～12：00）  
1、8・9月表紙絵（担当：中野）  
制作プロセスを紹介します。
- ◆午後の部（13：00～16：00）  
テーマ：入会時に習った基本技法を振り返って（指導：末廣）  
はんの会入会時に教えていただいた、カットイングやガリ版の技法。それと版  
画というものの考え方などを、改めて振り返り小作品を数点制作  
した。その様子を報告します。

10月の  
講習担当は  
安田さんです

### 連絡事項

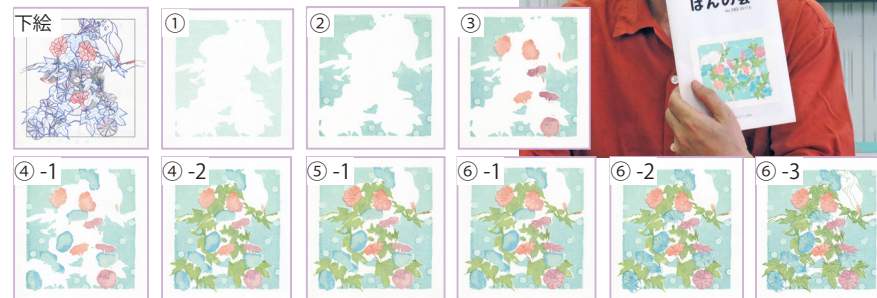
- 養精堂画廊での有志によるグループ展開催の予約  
開催年：2020年 開催期間：6日間 料金：360,000円
- 第32回孔版画展開催期間 2018年5月20日（日）～26日（土）
- 新規会員募集について  
区のカルチャー教室に登録して検討する

# 7月の研究会 報告

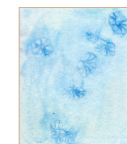
◆午前の部（10：00～12：00）

## 1. 6月表紙絵の制作プロセス解説（黒川）

会報の表紙に貼ってある作品の位置は、違っ  
ています。本当は90度右に回転したのが  
正解です。芸術性が高いのか、ややこしい  
作品で申し訳ありませんでした（苦笑）。  
番号は表紙絵の解説と、連動しています。



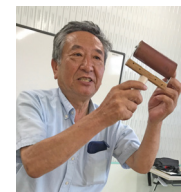
④-2 葉の製版。コロジオン原紙  
で製版する箇所を残してノリで  
縁を塞いでから、描き液で葉を  
製版する。シャープな表現がで  
きる。③と④-1も同製版です。



⑥-2 青のラインを製版。コロジ  
オン原紙で透明ヤスリと鉄筆で  
製版する。⑤-1と⑥-1と⑥-3  
も同製版です。

## 2. 7月表紙絵の制作プロセス解説（松本）

黒ツヤ紙に刷るポイントは、黒色を活かす  
のと最初に刷る白色インクは、チタンホワ  
イト（ジンクホワイトは透明度がある）を  
使うのがポイントです。  
チタンホワイ  
トで刷る。



ゼラチンで制作した手作  
りのローラを紹介してい  
ただきました。



（裏面へつづく）